



遠野一輪車クラブ創立20周年記念発表会

感動舞台、華麗な舞で観客魅了

20周年記念発表会は12月21日、市民センター大ホールで開催。遠野一輪車クラブメンバーらが華麗な舞を披露し、訪れた市民ら約500人を魅了しました。20周年を記念し、全国屈指の強豪、川崎渡田一輪車クラブ(神奈川県)と百合保育園一輪車クラブ(秋田県)がゲスト出演。圧巻の演技で舞台に花を添えました。高い技術を持つ3クラブによる趣向を凝らした全20演目に観客から惜しみない拍手が送られました。

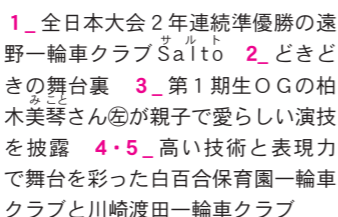
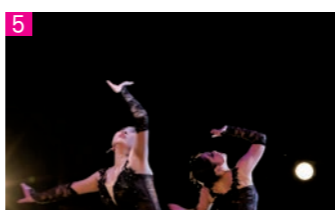
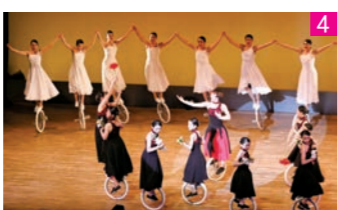
1999年の創立から20年。クラブは、希望郷いわて国体開会式での演技披露や全日本一輪車競技大会優勝、国際大会出場など岩手を代表するクラブへと成長。今年はフランスで開かれる国際大会への出場が決まり、さらなる活躍が期待されています。

支え合い、繋いだ20年



遠野一輪車クラブ代表 赤坂千賀子さん

クラブのメンバーや家族、関係者など、人の縁に恵まれ、繋いできた20年。支え合い積み重ねた思いを次の世代に繋ぎ、新たなスタートになればと思っています。



1_全日本大会2年連続準優勝の遠野一輪車クラブSalto 2_どきどきの舞台裏 3_第1期生OGの柏木美琴さんが親子で愛らしい演技を披露 4・5_高い技術と表現力で舞台を彩った百合保育園一輪車クラブと川崎渡田一輪車クラブ

11月30日・12月1日 東北復興応援岩手剣道錬成会

復興を祈り達人の剣技を学ぶ

剣道錬成会は市民センター体育館で開かれ、市内外の児童生徒や剣道関係者ら約350人が参加しました。同錬成会は、東北復興を願い、剣道技術向上と交流を目的に毎年開催され今年で5回目。参加者は、実業団剣道大会全国優勝の実績を持つ強豪チーム富士ゼロックス剣道部から指導を受け、稽古に励みました。



大きな声とともに面を狙う参加者

12月7日 第19回ハートフルステージ

ことばと音で人権を育む

同イベントはあえりあ遠野交流ホールで開催され、市民ら約200人が参加。人権について理解を深めました。人権擁護委員の活動紹介や中学生の意見発表、附馬牛子ども語り部による昔語りが行われたほか、市内団体が音楽演奏などを披露。最後は「ふるさと」を全員で合唱し、会場には笑顔があふれました。



愛らしい歌とダンスを披露する子どもたち

11月24日 市民センターバレエスタジオ第42回発表会

華やかな舞で観客を魅了

発表会は市民センター大ホールで開催。幼児から社会人までの35人が出演し、華やかな舞を披露しました。発表は2部構成で行われ、プロバレエダンサーの横内国弘氏(東京都)が特別出演。生徒らと「くるみ割り人形」のお菓子の国を演出しました。訪れた市民ら約470人は、優雅な舞に魅了されました。



息の合った舞を披露しました

12月1日 第30回記念遠野少年少女合唱隊発表会

心を込めて遠野の歌を合唱

発表会はみやもりホールで行われ、小中学生16人が観客約130人に元気な歌声を届けました。第1部は「オーシャンゼリゼ」「パプリカ」などおなじみの曲を披露。第2部はソプラノ歌手の千石史子さんとピアノ奏者の菅原紀子さんをゲストに迎え、遠野のわらべうたなどを発表。豊かなハーモニーを響かせました。



会場いっぱいに歌声が響き渡りました

12月8日 ふるさと遠野音楽祭

「想像水中都市遠野」を表現

音楽祭は、あえりあ遠野交流ホールで開催。市内中学生と、全国で音楽交流活動を展開する学生団体Mother Earth Projectらが『遠野物語』から着想を得た「想像水中都市遠野」をイメージした曲を披露しました。オーケストラの演奏や合唱・身体表現が約170人の観客を魅了。観客から大きな拍手が送られました。



伝統芸能とオーケストラが融合

12月8日 令和元年度歳末助け合い演芸大会

演芸で届ける地域のぬくもり

市地域婦人団体協議会主催の演芸大会は市民センター大ホールで開催。各町の会員ら約230人が踊りや演劇など20演目を披露し会場に笑顔が広がりました。演芸大会の益金の一部は、歳末助け合い運動の趣旨に賛同し市社会福祉協議会に寄付。今年は台風19号の復興支援金として日本赤十字社にも贈られました。



「あゝ鶴ヶ城」を演じる遠野町婦協の皆さん

Sports News

第14回湘南国際マラソン

湘南を快走！ 鍛えた走力、堂々発揮

国際マラソンは昨年12月1日に神奈川県の大磯プリンスホテル周辺で開催。本市の小中学生6人が招待され、全国のランナーと健脚を競いました。

参加のきっかけは昨年7月、遠野中を会場に行われた東日本大震災復興支援を目的に実施したイベント(同マラソン実

行委員会主催)。リクブ遠野に所属する市内小中学生らが、世界陸上銅メダリストでマラソンランナーの千葉真子さんから指導を受けてレースに挑みました。

選抜された6人の選手は、練習の成果を存分に発揮。海沿い2キロのコースを軽快に駆け抜け、好成績を収めました。

写真左から

浜川柊二(遠野中1)、菅原綺星(遠野小6)、菅原雛星(同5)、千葉真子、畑山藍(遠野中1)、菊池たまる(同1)、田代由都季(同1)※敬称略

レース結果

※レースはすべて2キロ
※()内は記録と順位
※敬称略

【ジュニア女子】

菅原雛星(7分38秒、2位)
菅原綺星(8分05秒、5位)

【ジュニアユース男子】

浜川柊二(6分37秒、4位)

【ジュニアユース女子】

田代由都季(7分06秒、1位)
菊池たまる(7分27秒、3位)
畑山藍(記録:7分40秒、5位)

